

時代の特色をつかめるタイムトラベル

時代をイメージできるイラスト

その時代の社会の様子を、絵画や写真、遺構などの歴史的資料に基づいて描いた「タイムトラベル」を設けています。イラストで時代のイメージを視覚的に捉えることができます。

原寸大



むろまち 室町時代を眺めてみよう

(15世紀ごろのある場面)

鎌倉時代 p.58~59
安土桃山時代 p.102~103



南北朝時代	室町時代	戦国時代	
1338 足利尊氏が征夷大将軍となる →1 足利尊氏	○足利義満が金閣を造らせる あしかがよしみつ →2 足利義満	1467 応仁の乱が起る (~77) ○足利義政が銀閣を造らせる あしかがよしまさ →3 足利義政	○雪舟が水墨画で活躍する →4 雪舟



室町時代といわれる時代にやってきました。ここは大阪湾に面するある港町です。交易が盛んな都市のためか、各地からやってきた人々がさまざまやりとりをしています。

前の時代と比べて特色を考えよう
鎌倉時代と比べると、どのような点が変化し、どのような共通点があるでしょうか。例えば、場面①のように武器を持っている人々に注目して、確認してみよう。

- 次の場面を探してみよう！ 次の場面は、①~⑥のどれに当たるか、()に記号を入れてみましょう。
- ① 町の入り口で、多くの人々が集団で訴えを起こしています。()
 - ② 町の代表者が、お茶を飲みながら話し合いをしています。()
 - ③ 馬が、荷物を背に乗せて運んでいます。()
 - ④ 貨幣を使って、買い物をしています。()
 - ⑤ 中国へ向かう大きな船が、港に停泊しています。()
 - ⑥ 牛の力を使って、農作業を行っています。()
- ヒント ①→p.84 ②→p.85 ③→p.83 ④→p.83 ⑤→p.76 ⑥→p.82



時代の特色をつかめるタイムトラベル

時代をイメージできるイラスト

「さくいんグリッド」

▶ 地図帳のさくいん記号のように、記号を使って位置を確認できます。

「次の場面を探してみよう！」

▶ その時代の特色を表す重要な場面を探す作業を提示しています。
▶ 場面を焦点化することで、時代の特色をつかむ問いの設定につなげることができます。

時代を概観する解説

▶ 時代を概観するとともに、イラストの着眼点やポイントを示しています。

「小学校で学んだ主な出来事」

▶ 年表で小学校の学習を振り返ることで、スムーズに時代の学習に入ることができます。

「前の時代と比べて特色を考えよう」

▶ 前の時代との違いに気付くことで、時代の特色を考えることができます。



室町時代を眺めてみよう
(15世紀ごろの場面)

鎌倉時代 p.58~59
安土桃山時代 p.102~103

次の場面を探してみよう! 次の場面は、**ア**~**フ**のどれに当たるか、()に記号を入れてみましょう。

①. 町の入り口で、多くの人々が集団で訴えを起こしています。()	④. 貨幣を使って、買い物をしています。()
②. 町の代表者が、お茶を飲みながら話し合いをしています。()	⑤. 中国へ向かう大きな船が、港に停泊しています。()
③. 馬が、荷物を背に乗せて運んでいます。()	⑥. 牛の力を使って、農作業を行っています。()

ヒント ①→p.84 ②→p.85 ③→p.83 ④→p.83 ⑤→p.76 ⑥→p.82

南北朝時代	室町時代	戦国時代	
1338 足利尊氏が 正徳大將軍となる →1 足利尊氏	○足利義満が 金閣を造らせる →2 足利義満	1467 応仁の乱が 起こる (~77)	○足利義政が 銀閣を造らせる →3 足利義政
			○雪舟が 水墨画で 活躍する →4 雪舟
			○一揆が 盛んに起 こる

前の時代と比べて特色を考えよう

鎌倉時代と比べると、どのような点が変化し、どのような共通点があるでしょうか。例えば、場面**ア**のように武器を持っている人々に注目して、確認してみよう。

小学校で学んだ主な出来事

室町時代といわれる時代にやってきました。ここは大阪湾に面するある港町です。交易が盛んな都市のためか、各地からやってきた人々がさまざまなやりとりをしています。

タイムトラベル



「前の時代と比べて特色を考えよう」の活用については本資料p.11-12

特色 1 時代の特色をつかめるタイムトラベル 本文との関連

本文との関連

▶タイムトラベルのイラストは本文ページの学習と関連しています。各時代の政治・経済・文化の内容について、文章だけではイメージしづらいことも、イラストで視覚的に確認することで理解が深まります。

単元の冒頭

タイムトラベル⑧ 江戸時代を眺めてみよう
(17~18世紀ごろのある場面)

次場面を探してみよう！ 次の場面は、**ア~イ**のどれに当たるか、()に記号を入れてみよう。

① 江戸から領地へ戻る武士の一行が、街道を歩いています。 () ④ 海岸の近くに、綿花の畑が広がっています。 ()
 ② 百姓たちが決められた量の米を、俵に詰めています。 () ⑤ 百姓がお金を払って、新しいくわを買っています。 ()
 ③ さまざまな工夫された農具を使って、稲を脱穀しています。 () ⑥ 旅人が手にした案内書を見せて、道を聞いています。 ()

ヒント ①→p.113, 128 ②→p.124 ③→p.126 ④→p.127, 135 ⑤→p.126, 135 ⑥→p.140

1603 徳川家康が征夷大将軍となる → 徳川家康
 1635 参勤交代の制度が定められる → 参勤交代の制度が定められる (-38)
 1637 1641 島原・長門の乱が完成する → 島原・長門の乱が完成する (-38)
 1774 杉田玄白が「解体新書」を出す → 杉田玄白
 1821 伊藤忠孝の日本地図が完成する → 伊藤忠孝

私たちは、江戸時代とよばれる長く続いた時代に生きています。ここは、西日本の、ある街道沿いの農村です。街道にはさまざまな人々が行き交い、一方で百姓の暮らしが広がっています。

前の時代と比べて特色を考えよう
 安土桃山時代と比べると、どのような変化が、どのような共通点があるのでしょうか。例えば、**場面**のように人々が作っているものに注目して、違いを確認してみよう。

▲ p.122-123



本文ページの学習

経済

漁業・鉱業・林業の発達 漁業の技術も発達し、海産物も特産物として各地で取り引きされました。畿内の先進的な漁業技術が広まり、釣りによる漁だけでなく、改良が進んだ網による漁が各地で行われました。また、九十九里浜(千葉県)で取れたいわしは、干鰯に加工され、肥料として木綿の栽培地を中心に各地に売られました。紀伊(和歌山県)や土佐(高知県)では捕鯨やかつお漁が行われ、**塩も赤穂(兵庫県)など瀬戸内で大規模に生産されました。** 鉱業では、採掘や精錬技術が進歩したことで、**佐渡金山(新潟**

▲ p.127

交通の整備 幕府は、18世紀初めごろまでに交通の整備を固めました。陸上交通では、大名が参勤交代をすることなどから、江戸の日本橋を起点に**五街道**が定められ、街道の途中には宿場が置かれました。地方の街道もしだいに整備され、**飛脚**による通信も発達し、宿場町や門前町も発達しました。

▲ p.128



政治

身分制と武士 幕府は、社会の安定化を図るため、豊臣秀吉のときに行われた兵農分離をさらに進め、17~18世紀にかけて、**武士と百姓・町人の身分を区別するしくみを固めていきました。** この過程で、百姓や町人に組み入れられなかった一部の人は、差別されることになりました。この身分制の下で、政治を行う支配者の身分とされた武士は、主君に仕え、軍事や行政に関わる義務を負いました。一方で、名字(姓)を名乗ることや、**刀を差すこと(帯刀)**などの特権を持ちました。武士は幕府や藩の役職に就いて、幕府や藩から石高に応じて、領地や米が支給されました。

▲ p.124



文化

を描いた喜多川歌麿らが活躍しました。町人だけでなく、生活にゆとりが生まれた百姓も寺社参詣などの旅に出かけるようになり、葛飾北斎や歌川(安藤)広重は風景画を描いて人々の旅心をかきたてました。また、本も数多く印刷され始め、旅先での出来事や名所を描いた十返舎一九の『東海道中膝栗毛』は、**旅の案内書として評判となりました。** 曲亭(滝沢)馬琴の『南総里見八犬伝』などの長編小説も多くの人々に読まれました。こうした印刷物や旅先での人々の交流によって、江戸の文化は地方にも伝わっていきました。

▲ p.140



参照記号

▶本文の学習でタイムトラベルの場面と関連する内容には、イラストの「さくいんグリッド」(本資料 p.7-8)を示す**赤色の参照記号**を付けています。

「次の場面を探してみよう！」の確認

▶「次の場面を探してみよう！」(本資料 p.7-8)で示された場面を本文で確認することで、時代の特色をイラストと本文からつかむことができます。

時代の特色をつかめるタイムトラベル

「歴史的な見方・考え方」を働かせて特色をつかめる

「歴史的な見方・考え方」を働かせる活用

▶「二つの時代を(前の時代と)比べて特色を考えよう」で提示されている視点などを参考にイラストを見比べることで、「歴史的な見方・考え方」を働かせて時代の特色をつかむことができます。

二つの時代を比べて特色を考えよう

二つの時代を比べると、どのような点が変わり、どのような共通点があるでしょうか。例えば、場面カのように弥生時代に新しく出来たものを挙げてみよう。

ポイント

教科書p.12では、「歴史的な見方・考え方」について丁寧に解説しています。

歴史的な見方・考え方を働かせよう

社会の出来事に対して、歴史的な見方・考え方を働かせることで、謎を見つけることができます。これからの学習では、以下の四つの歴史的な見方・考え方を働かせて謎を見つけ、その謎を解き明かしていきましょう。そうすることで、社会の出来事を多面的・多角的に考える力を身に付けることができます。

推移
この事件は、どうして起きたのだろう。きっかけは何だろう。

時期や年代
この図鑑の名前にある寛永十五年はいつかな。

相互の関連
他の船よりも大きくて形が違う船があるね。この事件とどのような関連があるのかな。

比較
この事件の前と後では、何か変化があったのかな。

寛永十五年肥前崎原陣之図 (東京都 慶應義塾図書館蔵)

p.12

縄文時代を眺めてみよう
(紀元前25～前20世紀ごろのある場面)

次の場面を探してみよう！ 次の場面は、ア～カのどれに当たるか、()に記号を入れてみよう。

①、穴を掘り、その上に屋根を付けた住居に住んでいます。 () ④、落とし穴を使って、イノシシを捕まえています。 ()
 ②、床を高くした倉庫に、収穫した米を運んでいます。 () ⑤、鏡を用いて、まじないを行っています。 ()
 ③、集落の周りには、柵と濠がめぐらされています。 () ⑥、縄などで、土で出来た器に文様を付けています。 ()

ヒント ①→p.26 ②→p.27 ③→p.28 ④→p.26 ⑤→p.28 ⑥→p.26



縄文時代

異なる点

狩り・採集

A3

共通点

たて穴住居

B2

弥生時代を眺めてみよう
(紀元2～3世紀ごろのある場面)

私たちは先史時代の日本列島にいます。左は、縄文時代といわれる時代で、東北地方のある集落の様子です。右は、弥生時代といわれる時代で、九州地方のある集落の様子です。



弥生時代

異なる点

稲作

F3

高床倉庫

F2

共通点

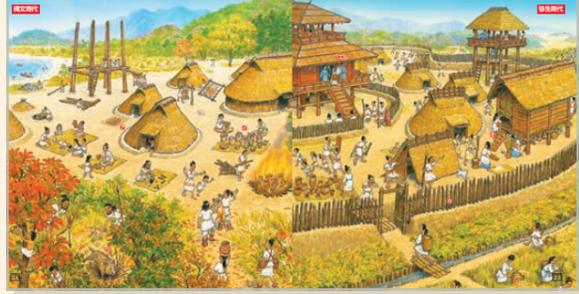
たて穴住居

E2

時代の特色をつかめるタイムトラベル 掲載ページ一覧

平安時代・第二次世界大戦期のイラストを新設し、古代から現代まで
主要な12の時代がそろいました。
各時代の政治・経済・文化を描いたイラストで、時代の特色がつかめます。

縄文時代・弥生時代 (p.24-25)



奈良時代 (p.34-35)



平安時代 (p.48-49)

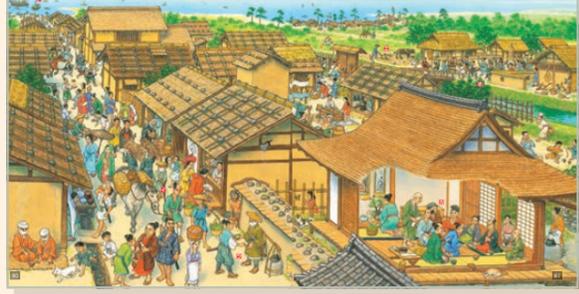


鎌倉時代 (p.58-59)

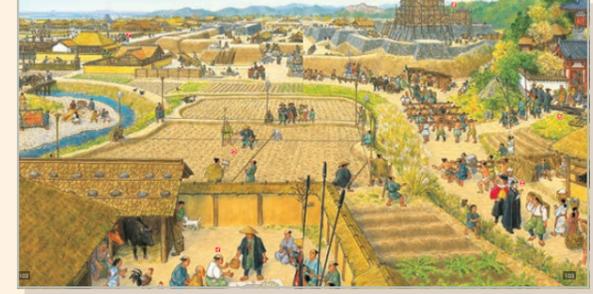


政治	たて穴住居(定住) 環濠集落(クニ)	労役 庸・調の運搬	貴族 碁盤の目状の都 農民と年貢	農村の自衛 武士の館
経済	狩り 高床倉庫(稲作)	官道の整備 口分田の耕作	品物の取引	職人 水車(灌漑) 市
文化	縄文土器 まじない(青銅器)	国分寺 僧侶	浄土信仰 年中行事	民への説法(鎌倉仏教)

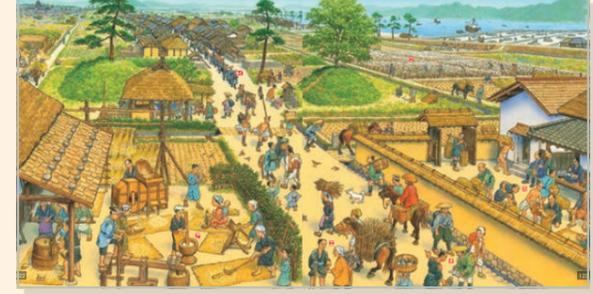
室町時代 (p.80-81)



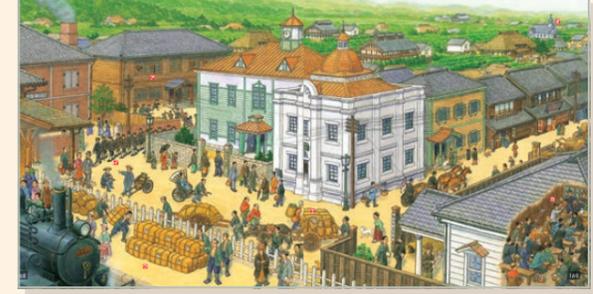
安土桃山時代 (p.102-103)



江戸時代 (p.122-123)

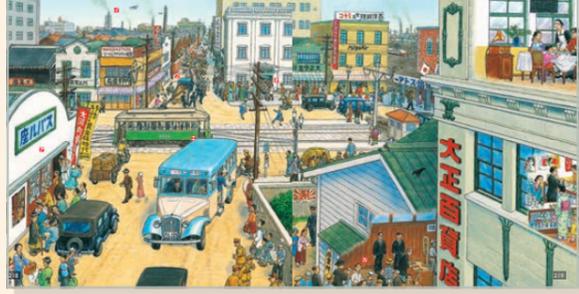


明治時代 (p.168-169)

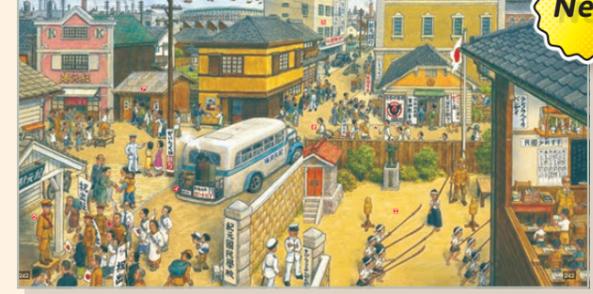


政治	一揆 町衆の寄合	検地 刀狩	参勤交代 百姓と年貢	徴兵令 演説会
経済	日明貿易 馬借 明銭の流通 牛耕	城下町 ますの統一	農具の発達 綿花栽培(商品作物) 貨幣の普及	鉄道輸送 製糸工場
文化	茶の湯・生け花・畳	南蛮人 天守	識字率の高さ	学制 西洋建築の教会

大正～昭和初期 (p.218-219)



第二次世界大戦期 (p.242-243)



高度経済成長期 (p.256-257)



政治	労働争議 男子普通選挙	戦地への出征 国民学校	女性の選挙権・参政権
経済	工業の発展 都市交通 金融恐慌	配給制 戦時下の交通 物資の献納	重化学工業と公害 集団就職 東海道新幹線の開通と東京オリンピックの開催
文化	映画(大衆文化)	マスメディア(新聞社)	団地 テレビの普及